

3. 調査地点及び実施方法

初期環境調査は、全国の都道府県及び政令指定都市に試料採取及び分析を委託し、一部は民間分析機関において分析を実施した。

(1) 試料採取機関

試料採取機関名	調査媒体			
	水質	底質	生物	大気
北海道環境科学研究センター	○	○		○
札幌市衛生研究所	○			
岩手県環境保健研究センター	○			
仙台市衛生研究所	○			○
茨城県霞ヶ浦環境科学センター	○			
栃木県保健環境センター	○			
群馬県衛生環境研究所	○			
埼玉県環境科学国際センター	○			○
千葉県環境研究センター	○			○
東京都環境科学研究所			○	
神奈川県環境科学センター				○
横浜市環境創造局環境科学研究所	○			
川崎市公害研究所	○	○		
新潟県保健環境科学研究所	○	○		
石川県保健環境センター	○	○		
長野県環境保全研究所	○			
愛知県環境調査センター	○		○	
名古屋市環境科学研究所	○			○
三重県科学技術振興センター	○			
滋賀県琵琶湖・環境科学研究センター	○			
京都府保健環境研究所	○			○
京都市衛生公害研究所	○			○
大阪府環境情報センター	○		○	○
大阪市立環境科学研究所	○	○		
兵庫県立健康環境科学研究所	○			○
神戸市環境局環境保全指導課	○			
和歌山県環境衛生研究センター	○			○
岡山県環境保健センター	○			
広島県保健環境センター	○			
山口県環境保健研究センター	○	○	○	○
香川県環境保健研究センター	○			○
福岡県保健環境研究所	○			○
北九州市環境科学研究所	○	○		○
福岡市保健環境研究所	○			
佐賀県環境センター	○			

(注) 名称は平成18年度のもの

(2) 調査地点及び調査対象物質

水質については表 1-1 及び図 1-1、底質については表 1-2 及び図 1-1、生物については表 1-3 及び図 1-3、大気については表 1-4 及び図 1-5 に示した。その内訳は以下のとおりである。

調査媒体	地方公共団体数	調査対象物質（群）数	調査地点数	調査地点ごとの検体数
水質	33	49	48	3
底質	7	6	11	3
生物	4	1	5	3
大気	15	28	18	3

表 1-1 (1/4) 平成 18 年度初期環境調査地点・対象物質一覧 (水質)

地方 公共団体	調査地点	調査対象物質													
		[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[10]	[11]	[12]	[14]	
北海道	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	○							○						
	苫小牧港	○													
札幌市	豊平川東橋 (札幌市)														
岩手県	豊沢川 (花巻市)									○					
仙台市	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)					○									
茨城県	那珂川勝田橋 (ひたちなか市)		○	○	○		○	○	○	○	○		○		
	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)		○	○	○		○	○	○	○	○		○		
栃木県	田川 (宇都宮市)								○						
群馬県	鐺川多胡橋 (吉井町)			○					○						
埼玉県	綾瀬川手代新橋 (草加市)														
	柳瀬川志木大橋 (志木市)									○				○	
	新河岸川旭橋 (川越市)									○				○	
	市野川徒歩橋 (吉見町)									○				○	
千葉県	養老川浅井橋 (市原市)									○					
横浜市	鶴見川亀の子橋 (横浜市)					○	○								
川崎市	多摩川河口 (川崎市)	○												○	
	川崎港京浜運河	○												○	
	川崎港千鳥運河										○				
新潟県	信濃川下流 (新潟市)														
石川県	犀川河口 (金沢市)				○				○						
長野県	諏訪湖湖心														
愛知県	名古屋港							○	○				○		
名古屋市	堀川港新橋 (名古屋市)														
三重県	四日市港		○							○					
	柘植川山神橋 (伊賀市)										○				
滋賀県	琵琶湖南比良沖中央												○		
京都府	宮津港				○										
京都市	桂川宮前橋 (京都市)							○	○	○					
大阪府	大和川河口 (堺市)					○									
大阪市	大川毛馬橋 (大阪市)	○						○		○			○		
	大阪港	○						○		○			○		
兵庫県	加古川上荘橋 (加古川市)														
	市川阿保橋 (姫路市)														
	姫路沖														
神戸市	神戸港中央													○	
和歌山県	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)		○				○	○		○	○		○		
岡山県	水島沖									○				○	
広島県	古浜港										○				
	江田島沖			○				○							
山口県	徳山湾		○		○	○									
	萩沖		○		○	○									
香川県	高松港			○	○			○	○		○				
福岡県	雷山川加布羅橋 (前原市)									○				○	
	大牟田沖									○				○	
北九州市	関門海峡		○												
	洞海湾		○												
福岡市	博多湾								○				○		
佐賀県	伊万里湾								○						

[1] アジピン酸、[2] 3'-アミノ-4'-メトキシアセトアニリド、[3] 4-アリル-1,2-ジメトキシベンゼン、[4] 9,10-アントラセンジオン (別名：アントラキノン)、[5] インジウム及びその化合物 (インジウムとして)、[6] *O*-エチル=O-2-(イソプロポキシカルボニル)フェニル=N-イソプロピルホスホルアミドチオアート (別名：イソフェンホス)、[7] *S*-エチル=2-(4-クロロ-2-メチルフェノキシ)チオアセタート (別名：フェノチオール又は *MCPA* チオエチル)、[8] 2-エチルアミノ-4-イソプロピルアミノ-6-メチルチオ-1,3,5-トリアジン (別名：アメトリン)、[9] 5-エチル-5-フェニル-2,4,6(1*H*,3*H*,5*H*)-ピリミジントリオン (別名：フェノバルビタール)、[10] エチレンイミン、[11] 4'-エトキシアセトアニリド (別名：フェナセチン)、[12] 1,2-エポキシブタン、[14] 5-クロロ-*N*-(2-[4-(2-エトキシエチル)-2,3-ジメチルフェノキシ]エチル)-6-エチルピリミジン-4-アミン (別名：ピリミジフェン)

表 1-1 (2/4) 平成 18 年度初期環境調査地点・対象物質一覧 (水質)

地方 公共団体	調査地点	調査対象物質										
		[15]	[16]	[17]	[18]	[19]	[20]	[21]	[22]	[23]	[24]	[25]
北海道	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)				○	○			○			
	苫小牧港											
札幌市	豊平川東橋 (札幌市)											
岩手県	豊沢川 (花巻市)											
仙台市	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)											
茨城県	那珂川勝田橋 (ひたちなか市)	○		○			○	○		○	○	○
	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	○		○			○	○		○	○	○
栃木県	田川 (宇都宮市)							○				
群馬県	鐺川多胡橋 (吉井町)											
埼玉県	綾瀬川手代新橋 (草加市)											
	柳瀬川志木大橋 (志木市)											
	新河岸川旭橋 (川越市)											
	市野川徒歩橋 (吉見町)											
千葉県	養老川浅井橋 (市原市)									○		
横浜市	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	○		○						○	○	○
川崎市	多摩川河口 (川崎市)		○						○			
	川崎港京浜運河		○						○			
	川崎港千鳥運河											
新潟県	信濃川下流 (新潟市)											
石川県	犀川河口 (金沢市)							○				
長野県	諏訪湖湖心											
愛知県	名古屋港	○						○				
名古屋市	堀川港新橋 (名古屋市)										○	
三重県	四日市港		○		○							
	柘植川山神橋 (伊賀市)											
滋賀県	琵琶湖南比良沖中央											
京都府	宮津港											
京都市	桂川宮前橋 (京都市)	○						○				
大阪府	大和川河口 (堺市)											
大阪市	大川毛馬橋 (大阪市)	○			○	○	○	○		○		
	大阪港	○			○	○						
兵庫県	加古川上荘橋 (加古川市)								○			
	市川阿保橋 (姫路市)											
	姫路沖											
神戸市	神戸港中央										○	
和歌山県	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	○		○	○		○	○				
岡山県	水島沖									○		○
広島県	古浜港		○									
山口県	江田島沖											
	徳山湾						○		○			
香川県	萩沖						○		○			
	高松港		○					○	○			
福岡県	雷山川加布羅橋 (前原市)											○
	大傘田沖											○
北九州市	関門海峡											
	洞海湾											
福岡市	博多湾											
佐賀県	伊万里湾			○					○			

[15] 2-(4-クロロ-6-エチルアミノ-1,3,5-トリアジン-2-イル)アミノ-2-メチルプロピオノニトリル (別名: シアナジン)、[16] クロロトリフルオロメタン (別名: CFC-13)、[17] O-6-クロロ-3-フェニル-4-ピリダジニル=S-n-オクチル=チオカルボナート (別名: ピリデート)、[18] 2-クロロプロピオン酸、[19] 1-クロロ-2-メチルプロペン、[20] α -シアノ-3-フェノキシベンジル=2,2-ジクロロ-1-(4-エトキシフェニル)シクロプロパンカルボキシラート (別名: シクロプロトリン)、[21] [1 α (S*),3 α](\pm)-シアノ(3-フェノキシフェニル)メチル=3-(2,2-ジクロロエチル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート (別名: α -シペルメトリン)、[22] シクロヘキサノン、[23] 1-(3,5-ジクロロ-2,4-ジフルオロフェニル)-3-(2,6-ジフルオロベンゾイル)尿素 (別名: テフルベンズロン)、[24] 2,4'-ジクロロ- α -(5-ピリミジニル)ベンズヒドリル=アルコール (別名: フェナリモル)、[25] 2-(2,4-ジクロロフェニル)-1-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)-2-ヘキサノール (別名: ヘキサコナゾール)

表 1-1 (3/4) 平成 18 年度初期環境調査地点・対象物質一覧 (水質)

地方 公共団体	調査地点	調査対象物質															
		[26]	[28]	[29]	[30]	[31]	[32]	[33]	[34]	[35]	[36]	[37]	[38]	[39]	[41]	[42]	
北海道	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	○			○		○	○									
	苫小牧港																
札幌市	豊平川東橋 (札幌市)					○					○						
岩手県	豊沢川 (花巻市)			○													
仙台市	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)								○				○				
茨城県	那珂川勝田橋 (ひたちなか市)		○	○		○				○	○	○		○	○	○	
	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)		○	○		○				○	○	○		○	○	○	
栃木県	田川 (宇都宮市)									○		○					
群馬県	鐺川多胡橋 (吉井町)													○			
埼玉県	綾瀬川手代新橋 (草加市)				○												
	柳瀬川志木大橋 (志木市)																
	新河岸川旭橋 (川越市)																
	市野川徒歩橋 (吉見町)																
千葉県	養老川浅井橋 (市原市)																
横浜市	鶴見川亀の子橋 (横浜市)		○				○	○	○				○		○		
川崎市	多摩川河口 (川崎市)																
	川崎港京浜運河																
	川崎港千鳥運河				○												
新潟県	信濃川下流 (新潟市)																
石川県	犀川河口 (金沢市)										○		○				
長野県	諏訪湖湖心																
愛知県	名古屋港				○						○		○				
名古屋市	堀川港新橋 (名古屋市)																
三重県	四日市港			○		○					○	○					
	柘植川山神橋 (伊賀市)																
滋賀県	琵琶湖南比良沖中央																
京都府	宮津港																
京都市	桂川宮前橋 (京都市)			○			○	○			○		○	○			
大阪府	大和川河口 (堺市)									○				○			
大阪市	大川毛馬橋 (大阪市)			○												○	
	大阪港			○												○	
兵庫県	加古川上荘橋 (加古川市)										○						
	市川阿保橋 (姫路市)				○												
	姫路沖																
神戸市	神戸港中央																
和歌山県	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)		○				○	○			○		○			○	
岡山県	水島沖															○	
広島県	古浜港																
	江田島沖														○		
山口県	徳山湾	○		○						○				○		○	
	萩沖	○		○						○				○		○	
香川県	高松港		○								○		○		○		
福岡県	雷山川加布羅橋 (前原市)															○	
	大傘田沖															○	
北九州市	関門海峡	○		○													
	洞海湾	○		○													
福岡市	博多湾			○		○			○		○						
佐賀県	伊万里湾						○	○		○		○					

[26] ジクロロプロモメタン、[28] ジビニルベンゼン、[29] 5,5-ジフェニル-2,4-イミダゾリジンジオン (別名:フェニトイン)、
 [30] 2-(ジ-n-ブチルアミノ)エタノール、[31] ジプロモテトラフルオロエタン (別名:ハロン-2402)、[32] 1,4-ジプロモブタン、
 [33] 1,3-ジプロモプロパン、[34] タリウム及びその化合物 (タリウムとして)、[35] チオりん酸 O,O-ジエチル-O-2-キノキサリニル (別名:キナルホス)、[36] テトラクロロジフルオロエタン (別名:CFC-112)、[37] 2,3,5,6-テトラフルオロ-4-メチルベンジル=(Z)-3-(2-クロロ-3,3,3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート (別名:テフルトリン)、[38] テルル及びその化合物 (テルルとして)、[39] 2,4,6-トリニトロトルエン、[41] 1-tert-ブチル-3-(2,6-ジイソプロピル-4-フェノキシフェニル)チオ尿素 (別名:ジアフェンチウロン)、[42] N-プロピル-N-[2-(2,4,6-トリクロロフェノキシ)エチル]イミダゾール-1-カルボキサミド (別名:プロクロラズ)

表 1-1 (4/4) 平成 18 年度初期環境調査地点・対象物質一覧 (水質)

地方 公共団体	調査地点	調査対象物質									
		[43]	[44]	[45]	[46]	[47]	[50]	[52]	[53]	[55]	[56]
北海道	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)			○		○		○			
	苫小牧港										
札幌市	豊平川東橋 (札幌市)	○									
岩手県	豊沢川 (花巻市)										
仙台市	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)										
茨城県	那珂川勝田橋 (ひたちなか市)	○	○		○	○		○	○	○	○
	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	○	○		○	○		○	○	○	○
栃木県	田川 (宇都宮市)		○								
群馬県	鐺川多胡橋 (吉井町)										
埼玉県	綾瀬川手代新橋 (草加市)										
	柳瀬川志木大橋 (志木市)										
	新河岸川旭橋 (川越市)										
	市野川徒歩橋 (吉見町)										
千葉県	養老川浅井橋 (市原市)										
横浜市	鶴見川亀の子橋 (横浜市)			○				○			○
川崎市	多摩川河口 (川崎市)							○		○	
	川崎港京浜運河							○		○	
	川崎港千鳥運河										
新潟県	信濃川下流 (新潟市)									○	
石川県	犀川河口 (金沢市)		○					○	○	○	
長野県	諏訪湖湖心									○	
愛知県	名古屋港		○					○			○
名古屋市	堀川港新橋 (名古屋市)										
三重県	四日市港	○	○		○			○			
	柘植川山神橋 (伊賀市)										
滋賀県	琵琶湖南比良沖中央										
京都府	宮津港									○	
京都市	桂川宮前橋 (京都市)		○	○				○			○
大阪府	大和川河口 (堺市)										
大阪市	大川毛馬橋 (大阪市)				○	○	○	○	○		○
	大阪港				○	○	○				○
兵庫県	加古川上荘橋 (加古川市)		○					○			
	市川阿保橋 (姫路市)										
	姫路沖									○	
神戸市	神戸港中央										
和歌山県	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)		○	○				○	○	○	○
岡山県	水島沖								○		
広島県	古浜港										
	江田島沖										
山口県	徳山湾								○		
	萩沖								○		
香川県	高松港		○					○		○	
福岡県	雷山川加布羅橋 (前原市)										
	大傘田沖										
北九州市	関門海峡									○	
	洞海湾									○	
福岡市	博多湾	○									
佐賀県	伊万里湾		○	○				○		○	

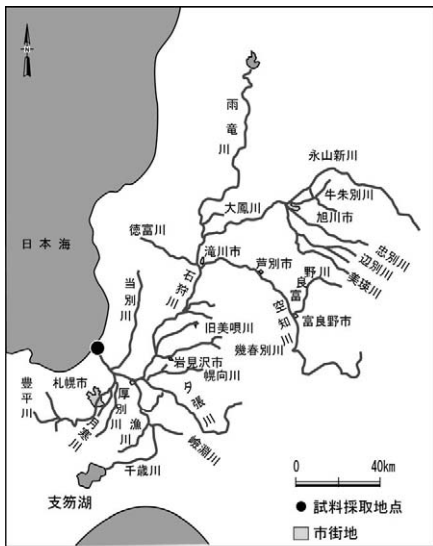
[43] プロモクロロジフルオロメタン (別名: ハロン-1211)、[44] 2-(4-ブロモジフルオロメトキシフェニル)-2-メチルプロピル=3-フェノキシベンジルエーテル (別名: ハルフェンプロックス)、[45] 3-ブロモ-1-プロペン (別名: 臭化アリル)、[46] 1,4,5,6,7,7-ヘキサクロロビスクロロ[2.2.1]-5-ヘプテン-2,3-ジカルボン酸 (別名: クロレンド酸)、[47] ヘキサヒドロ-1,3,5-トリニトロ-1,3,5-トリアジン (別名: シクロナイト)、[50] ベンジルアルコール、[52] メチル=2-(4,6-ジメトキシ-2-ピリミジニルオキシ)-6-[1-(メトキシイミノ)エチル]ベンゾアート (別名: ピリミノバックメチル)、[53] メチル=3-(4-メトキシ-6-メチル-1,3,5-トリアジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-2-テノアート (別名: チフェンスルフロメチル)、[55] 9-メトキシ-7H-フロ[3,2-g][1]ベンゾピラン-7-オン (別名: メトキサレン)、[56] リン酸(Z)-2-クロロ-1-(2,4,5-トリクロロフェニル)ビニル=ジメチル (別名: テトラクロロピホス又は CVMP)

表 1-2 平成 18 年度初期環境調査地点・対象物質一覧（底質）

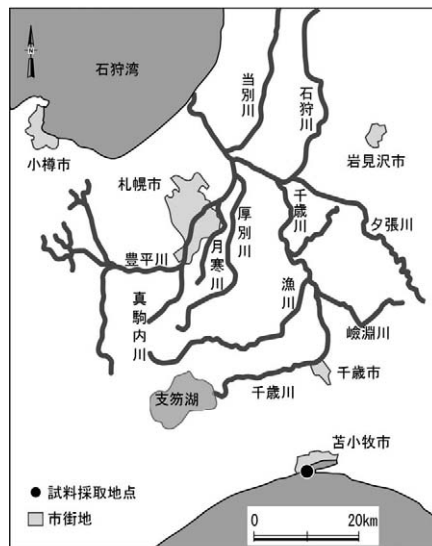
地方 公共団体	調査地点	調査対象物質					
		[1] アジピン酸	[19] 1-クロロ-2- メチルプロ ペン	[22] シクロヘキ サノン	[26] ジクロロブ ロモメタン	[50] ベンジルア ルコール	[51] ポリ(オキシ エチレン)= アルキルエ ーテル類(ア ルキル基の 炭素数が 12 から 15 まで のもの)
北海道	苫小牧港	○	○	○	○		
川崎市	多摩川河口（川崎市）	○		○		○	○
	川崎港京浜運河	○		○		○	○
新潟県	信濃川下流（新潟市）						○
石川県	犀川河口（金沢市）					○	
大阪市	大川毛馬橋（大阪市）	○	○			○	○
	大阪港	○	○			○	○
山口県	徳山湾		○	○	○		
	萩沖		○	○	○		
北九州市	関門海峡				○		
	洞海湾				○		



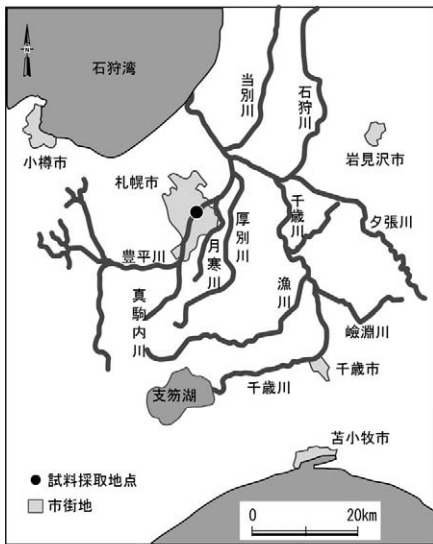
図1-1 平成18年度初期環境調査地点（水質・底質）



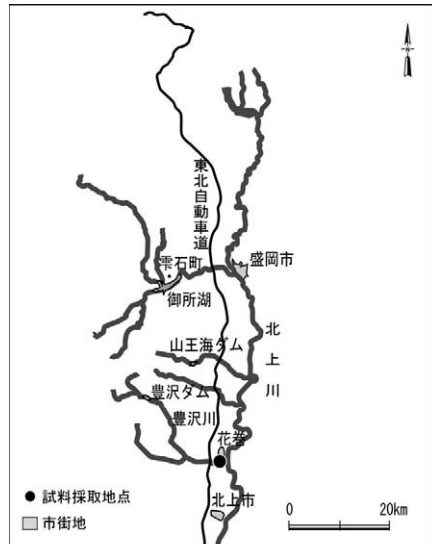
石狩川河口石狩河口橋（石狩市）
N 43° 13' 43"
E 141° 21' 07"
(世界測地系)



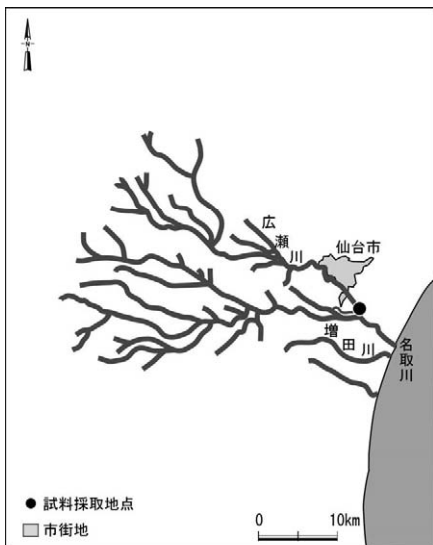
苫小牧港
N 42° 37' 53"
E 141° 37' 44"
(世界測地系)



豊平川東橋（札幌市）
N 43° 03' 54"
E 141° 22' 47"
(世界測地系)



豊平川（花巻市）
N 39° 22' 54"
E 141° 07' 09"
(世界測地系)

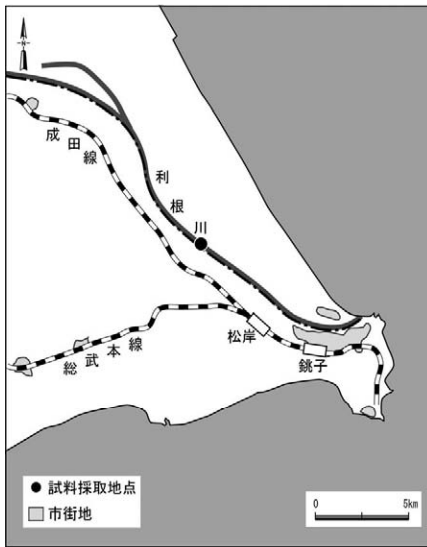


広瀬川広瀬大橋（仙台市）
N 38° 12' 48"
E 140° 54' 32"
(世界測地系)

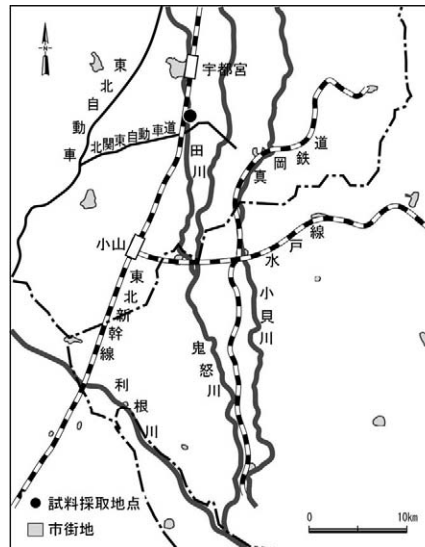


那珂川勝田橋（ひたちなか市）
N 36° 22' 14"
E 140° 31' 01"
(世界測地系)

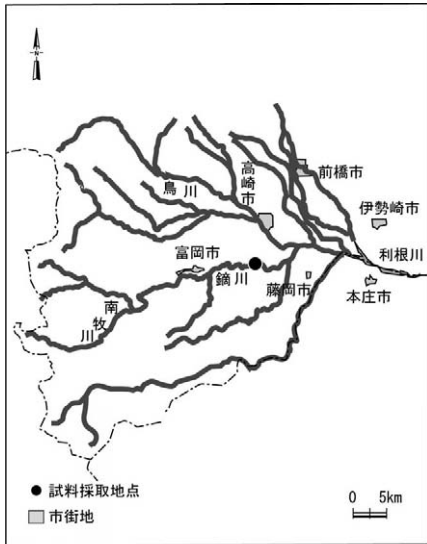
図 1-2 (1/8) 平成 18 年度初期環境調査地点（水質・底質）詳細



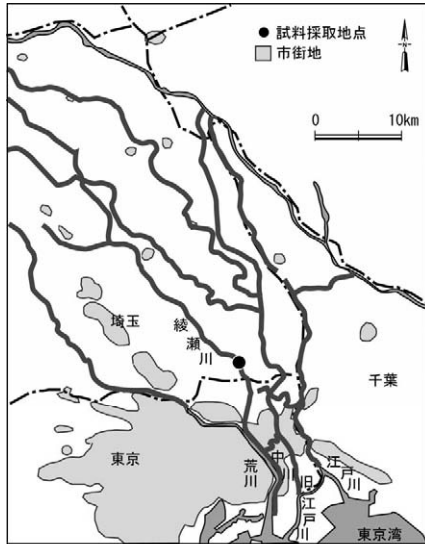
利根川河口かもめ大橋（神栖市）
 N 35° 46' 35"
 E 140° 45' 20"
 (世界測地系)



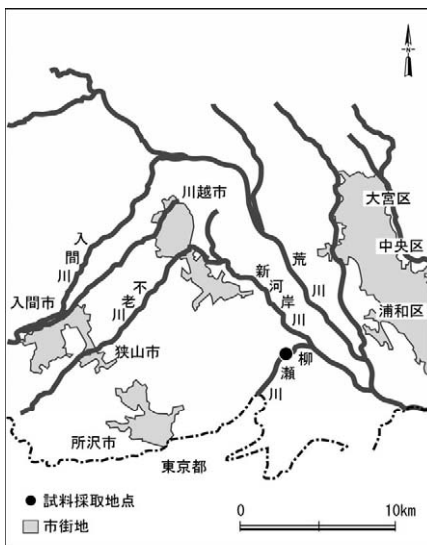
田川（宇都宮市）
 N 36° 31' 41"
 E 139° 53' 11"
 (世界測地系)



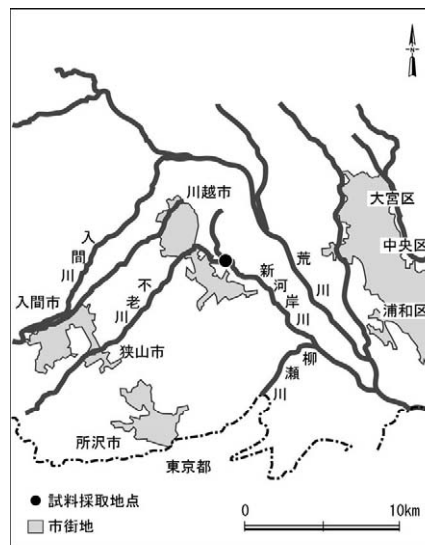
鑓川多胡橋（吉井町）
 N 36° 15' 57"
 E 138° 59' 16"
 (世界測地系)



綾瀬川手代新橋（草加市）
 N 35° 49' 41"
 E 139° 48' 51"
 (世界測地系)

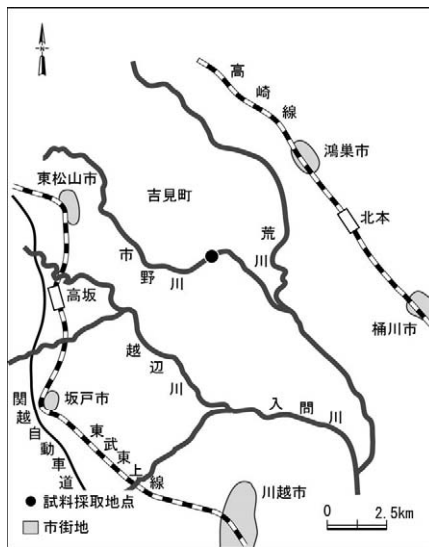


柳瀬川志木大橋（志木市）
 N 35° 49' 40"
 E 139° 33' 19"
 (世界測地系)

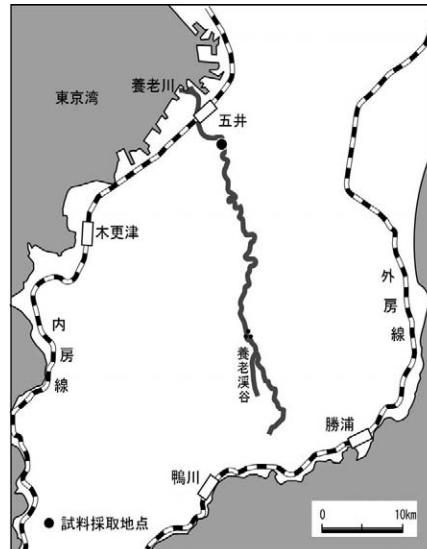


新河岸川旭橋（川越市）
 N 35° 53' 33"
 E 139° 30' 18"
 (世界測地系)

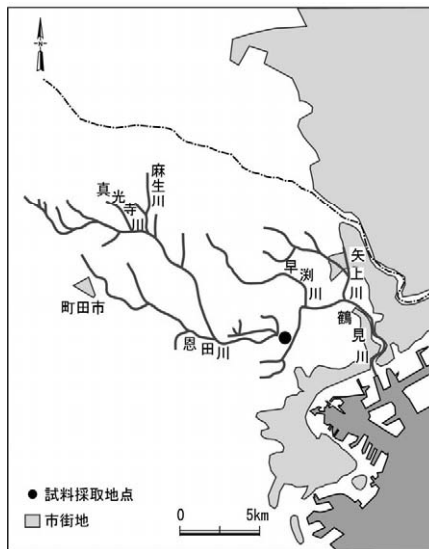
図 1-2 (2/8) 平成 18 年度初期環境調査地点（水質・底質）詳細



市野川徒歩橋 (吉見町) N 36° 01' 05"
E 139° 28' 14"
(世界測地系)



養老川浅井橋 (市原市) N 35° 28' 02"
E 140° 06' 56"
(世界測地系)



鶴見川龜の子橋 (横浜市) N 35° 30' 52"
E 139° 36' 29"
(世界測地系)



多摩川河口 (川崎市) N 35° 31' 45"
E 139° 47' 03"
(世界測地系)

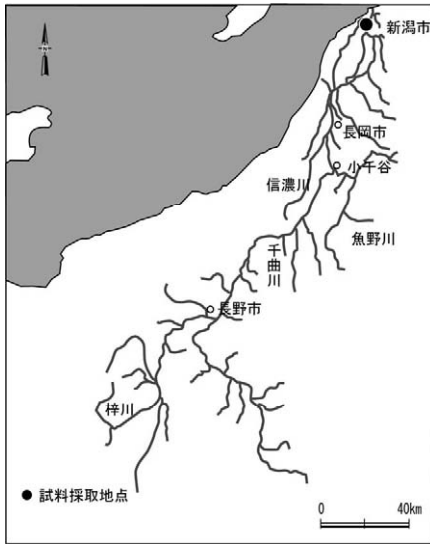


川崎港京浜運河 N 35° 29' 46"
E 139° 43' 43"
(世界測地系)

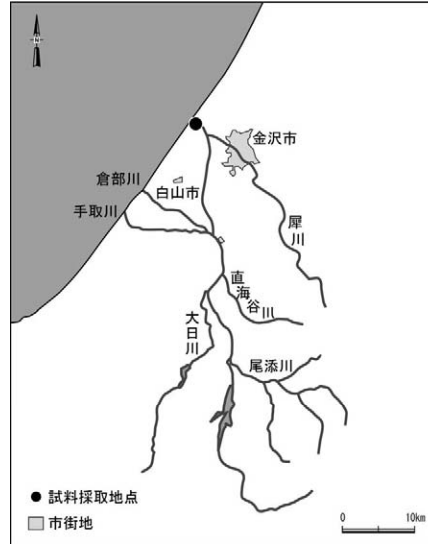


川崎港千鳥運河 N 35° 31' 24"
E 139° 45' 08"
(世界測地系)

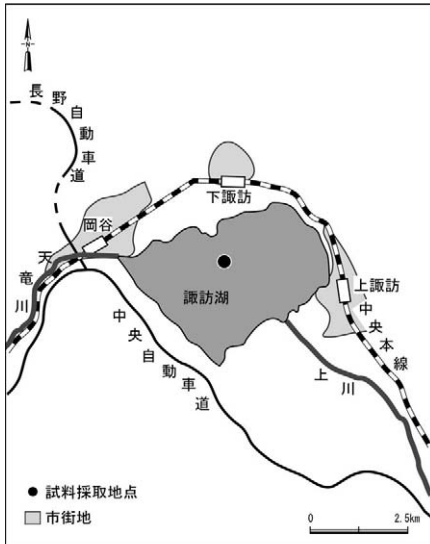
図 1-2 (3/8) 平成 18 年度初期環境調査地点 (水質・底質) 詳細



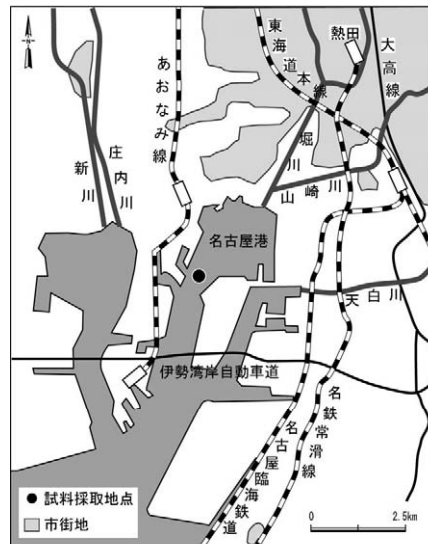
信濃川下流（新潟市）
 N 37° 52' 59"
 E 139° 00' 56"
 (世界測地系)



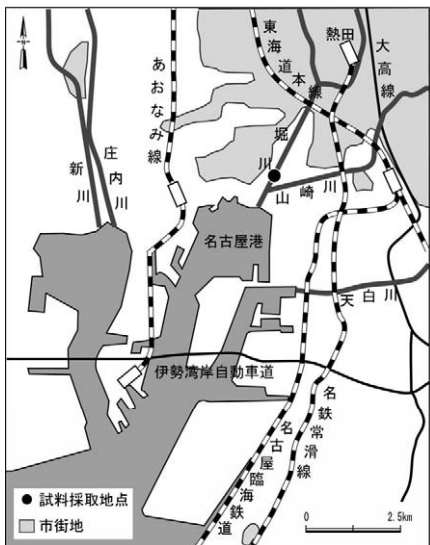
犀川河口（金沢市）
 N 36° 36' 01"
 E 136° 35' 20"
 (世界測地系)



諏訪湖湖心
 N 36° 03' 00"
 E 138° 05' 10"
 (世界測地系)



名古屋港
 N 35° 04' 16"
 E 136° 52' 09"
 (世界測地系)

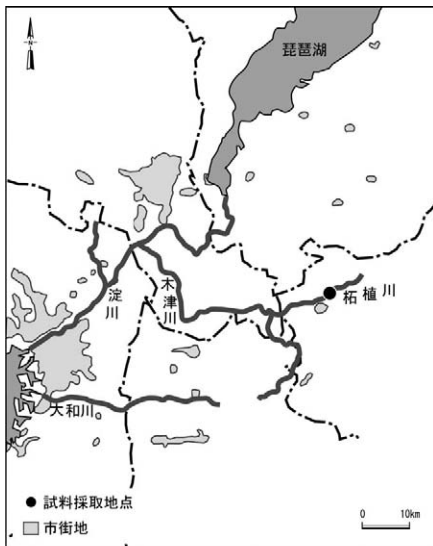


堀川新橋（名古屋市）
 N 35° 05' 53"
 E 136° 53' 33"
 (世界測地系)



四日市港
 N 34° 56' 58"
 E 136° 39' 11"
 (世界測地系)

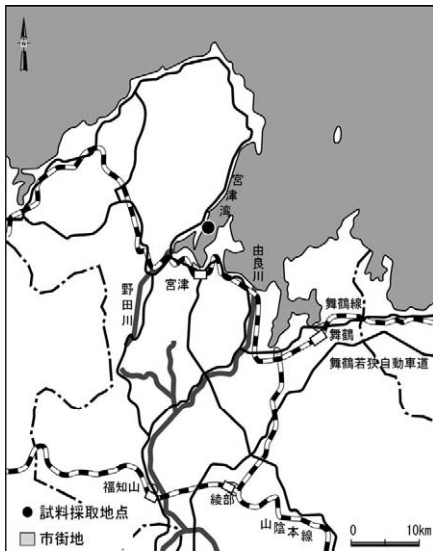
図 1-2 (4/8) 平成 18 年度初期環境調査地点（水質・底質）詳細



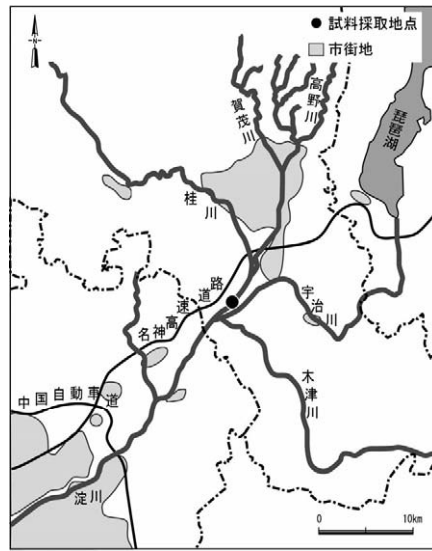
柘植川山神橋 (伊賀市) N 34° 47' 42"
E 136° 08' 39"
(世界測地系)



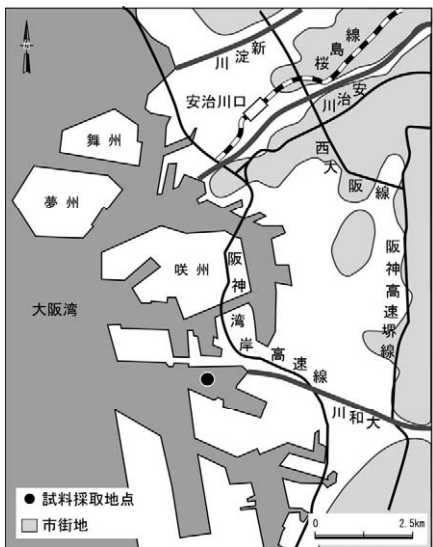
琵琶湖南比良沖中央 N 35° 11' 07"
E 135° 58' 24"
(世界測地系)



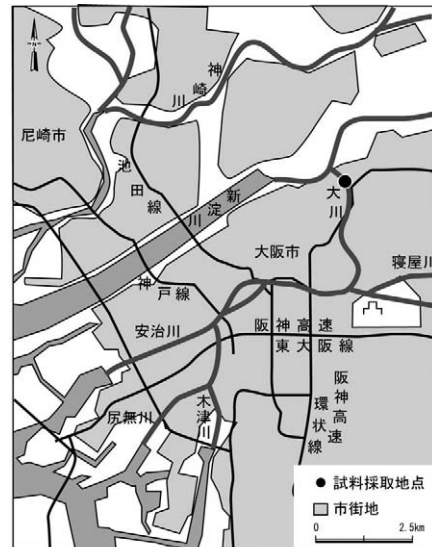
宮津港 N 35° 34' 59"
E 135° 12' 50"
(世界測地系)



桂川宮前橋 (京都市) N 34° 54' 18"
E 135° 42' 45"
(世界測地系)



大和川河口 (堺市) N 34° 36' 12"
E 135° 26' 18"
(世界測地系)



大川毛馬橋 (大阪市) N 34° 43' 03"
E 135° 31' 10"
(世界測地系)

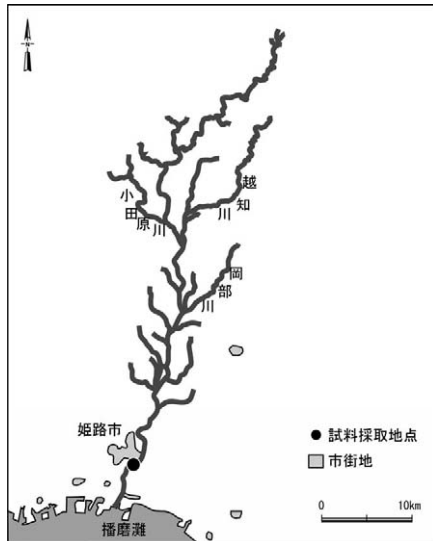
図 1-2 (5/8) 平成 18 年度初期環境調査地点 (水質・底質) 詳細



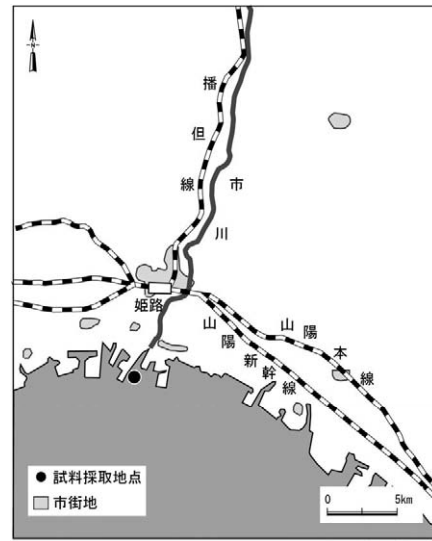
大阪港
 N 34° 39' 31"
 E 135° 25' 51"
 (世界測地系)



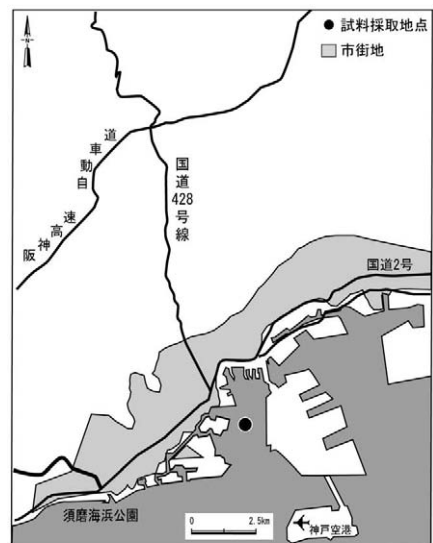
加古川上荘橋 (加古川市)
 N 34° 47' 52"
 E 134° 53' 55"
 (世界測地系)



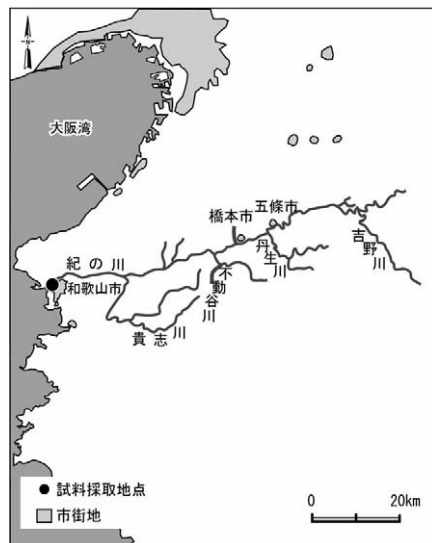
市川阿保橋 (姫路市)
 N 34° 49' 01"
 E 134° 42' 11"
 (世界測地系)



姫路沖
 N 34° 45' 43"
 E 134° 40' 11"
 (世界測地系)

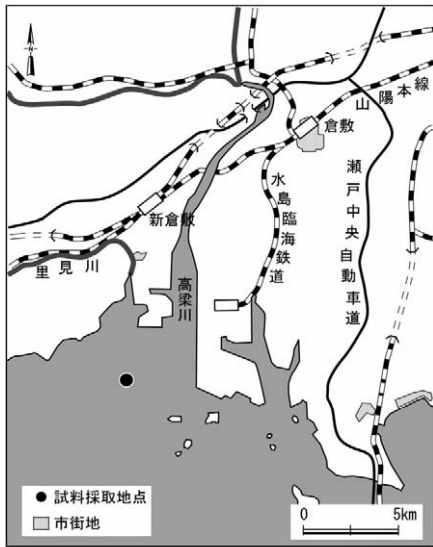


神戸港中央
 N 34° 39' 52"
 E 135° 11' 40"
 (世界測地系)



紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)
 N 34° 13' 48"
 E 135° 09' 22"
 (世界測地系)

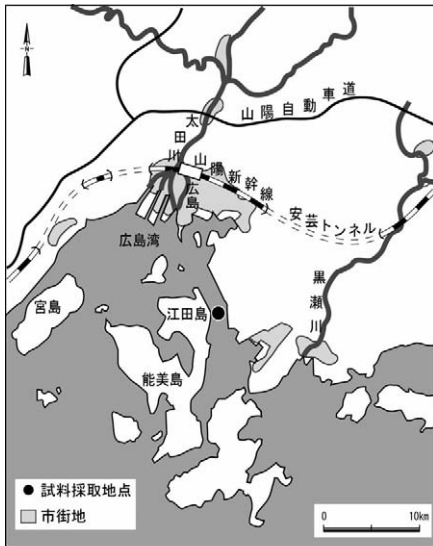
図 1-2 (6/8) 平成 18 年度初期環境調査地点 (水質・底質) 詳細



水島沖 N 34° 28' 50"
E 133° 39' 54"
(世界測地系)



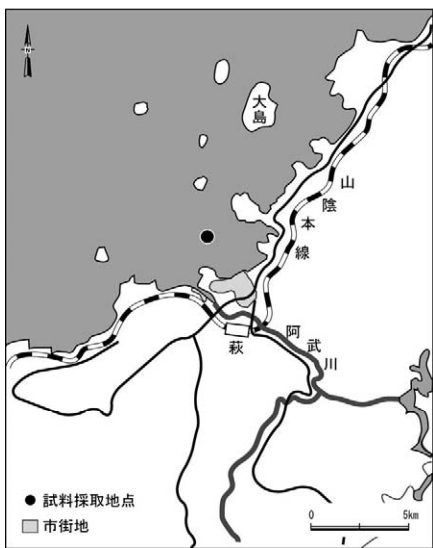
古浜港 N 34° 23' 30"
E 133° 05' 30"
(世界測地系)



江田島沖 N 34° 16' 09"
E 132° 30' 19"
(世界測地系)



徳山湾 N 33° 59' 25"
E 131° 45' 11"
(世界測地系)

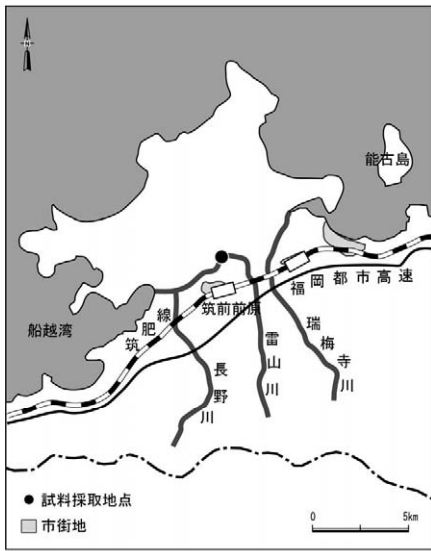


萩沖 N 34° 26' 05"
E 131° 22' 55"
(世界測地系)

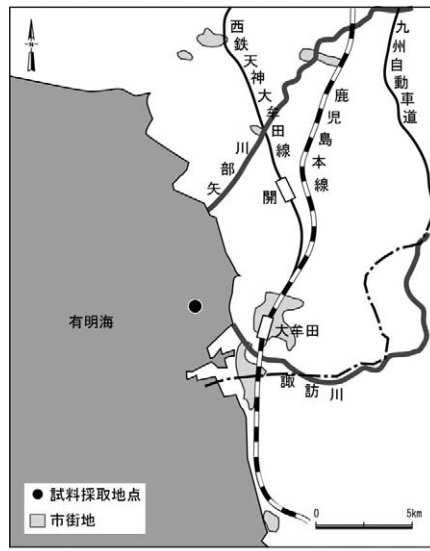


高松港 N 34° 20' 54"
E 134° 04' 40"
(世界測地系)

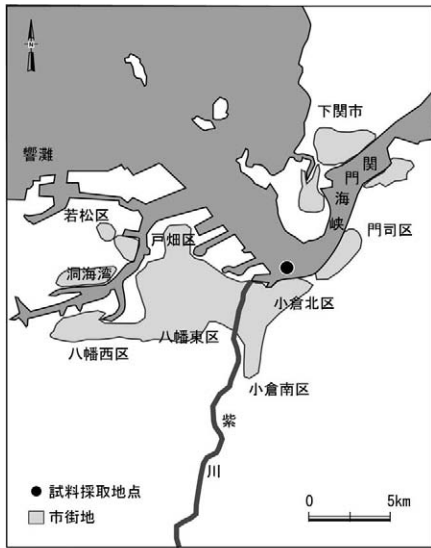
図 1-2 (7/8) 平成 18 年度初期環境調査地点 (水質・底質) 詳細



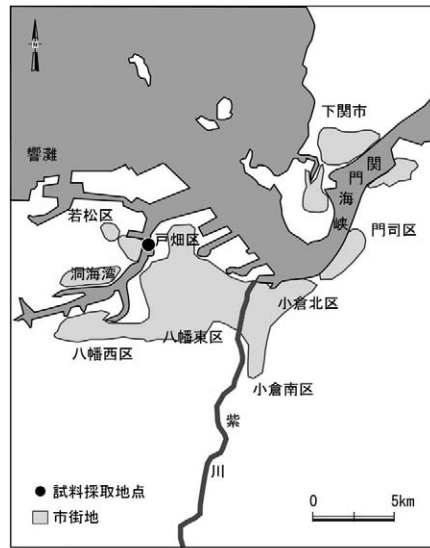
雷山川加布羅橋（前原市）
 N 33° 33' 54"
 E 130° 11' 25"
 (世界測地系)



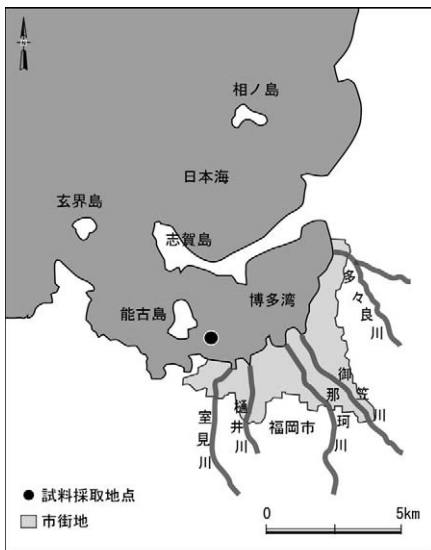
大牟田沖
 N 33° 01' 56"
 E 130° 24' 30"
 (世界測地系)



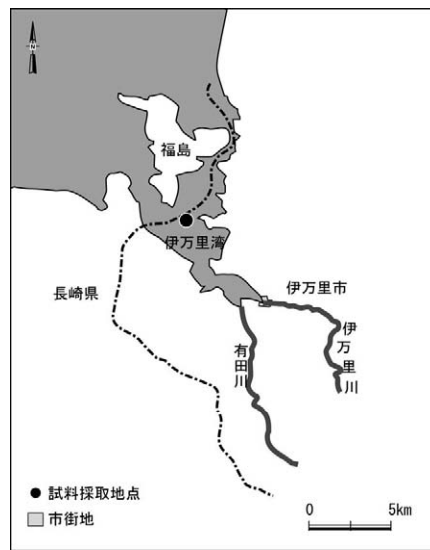
関門海峡
 N 33° 53' 42"
 E 130° 54' 00"
 (世界測地系)



洞海湾
 N 33° 54' 14"
 E 130° 48' 57"
 (世界測地系)



博多湾
 N 33° 36' 30"
 E 130° 19' 47"
 (世界測地系)



伊万里湾
 N 33° 20' 34"
 E 129° 49' 14"
 (世界測地系)

図 1-2 (8/8) 平成 18 年度初期環境調査地点 (水質・底質) 詳細

表 1-3 平成 18 年度初期環境調査地点・対象物質一覧（生物）

地方 公共団体	調査地点	生物種	調査対象物質
			[40] フェナントレン
東京都	東京湾	スズキ	○
愛知県	名古屋港	ボラ	○
大阪府	大阪湾	スズキ	○
山口県	徳山湾	ボラ	○
	萩沖	ボラ	○

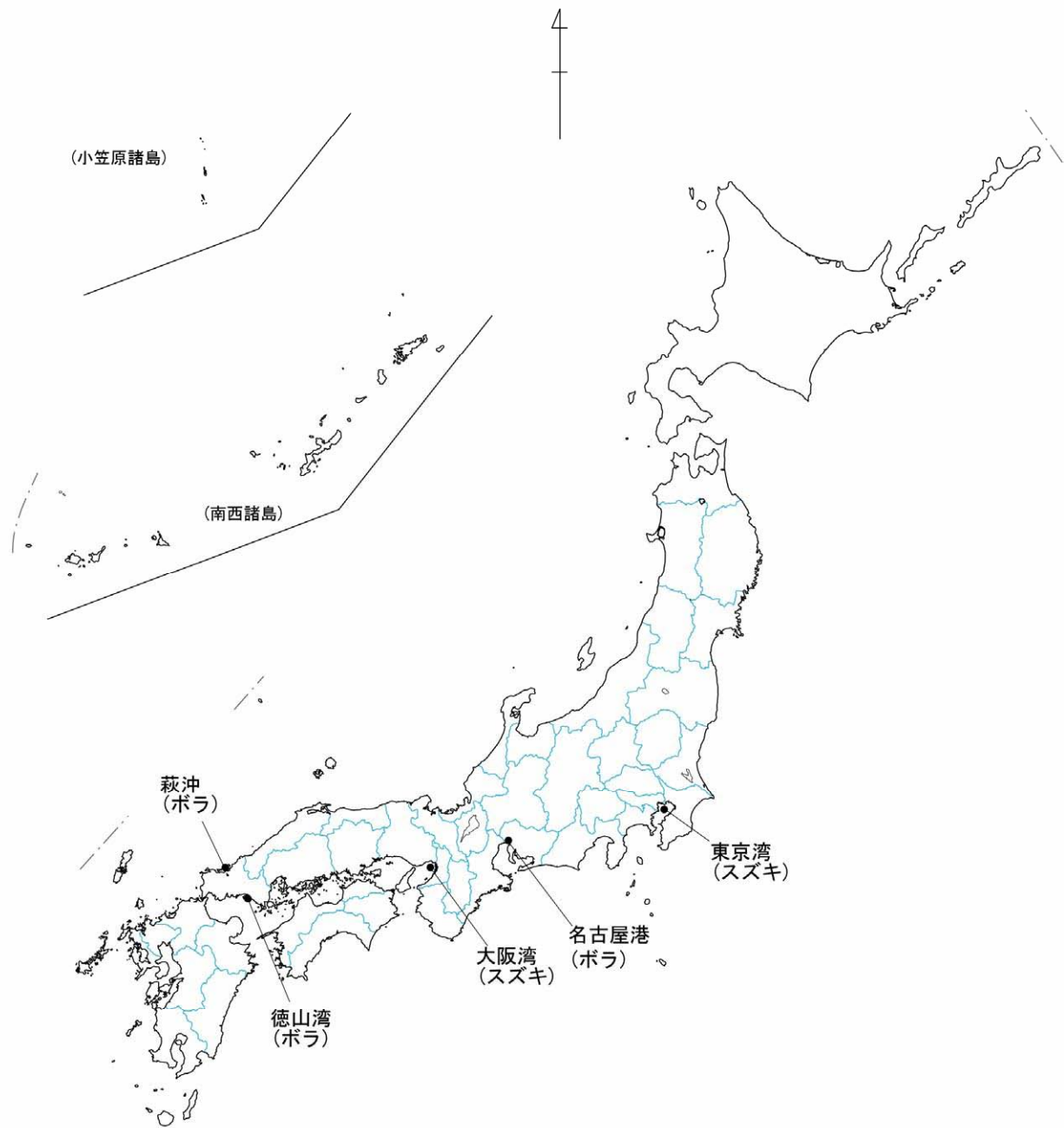


図1-3 平成18年度初期環境調査地点（生物）

表 1-4 (1/2) 平成 18 年度初期環境調査地点・対象物質一覧 (大気)

地方 公共団体	調査地点	調査対象物質													
		[5]	[7]	[9]	[12]	[13]	[15]	[17]	[18]	[20]	[23]	[24]	[25]	[27]	[30]
北海道	北海道環境科学研究センター (札幌市)														
仙台市	榴岡公園 (仙台市)				○										
埼玉県	埼玉県環境科学国際センター (騎西町)		○			○									
	稲荷北公園 (草加市)														○
千葉県	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	○									○			○	
神奈川県	神奈川県環境科学センター (平塚市)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市	千種区平和公園 (名古屋市)	○	○	○	○		○	○	○	○				○	○
京都府	京都府立城陽高校 (城陽市)				○										
京都市	京都市役所 (京都市)		○	○		○			○		○	○	○		
大阪府	大阪府環境情報センター (大阪市)	○						○	○					○	○
兵庫県	兵庫県立健康環境科学研究センター (神戸市)							○	○	○		○	○	○	
	姫路市立東市民センター (姫路市)														○
和歌山県	和歌山県環境衛生研究センター (和歌山市)							○							
山口県	山口県環境保健研究センター (山口市)		○			○				○					
香川県	香川県高松合同庁舎 (高松市)		○	○	○	○		○			○	○	○		
福岡県	福岡県宗像総合庁舎 (宗像市)									○					
	大牟田市役所 (大牟田市)	○		○						○	○		○	○	○
北九州市	北九州観測局 (北九州市)														

[5] インジウム及びその化合物 (インジウムとして)、[7] *S*-エチル=2-(4-クロロ-2-メチルフェノキシ)チオアセタート (別名: フェノチオール又は MCPA チオエチル)、[9] 5-エチル-5-フェニル-2,4,6(1*H*,3*H*,5*H*)-ピリミジントリオン (別名: フェノバルビタール)、[12] 1,2-エポキシブタン、[13] 4-オキシラニル-1,2-エポキシシクロヘキサン、[15] 2-(4-クロロ-6-エチルアミノ-1,3,5-トリアジン-2-イル)アミノ-2-メチルプロピオノニトリル (別名: シアナジン)、[17] *O*-6-クロロ-3-フェニル-4-ピリダジニル=*S*-*n*-オクチル=チオカルボナート (別名: ピリデート)、[18] 2-クロロプロピオン酸、[20] α -シアノ-3-フェノキシベンジル=2,2-ジクロロ-1-(4-エトキシフェニル)シクロプロパンカルボキシラート (別名: シクロプロトリン)、[23] 1-(3,5-ジクロロ-2,4-ジフルオロフェニル)-3-(2,6-ジフルオロベンゾイル)尿素 (別名: テフルベンズロン)、[24] 2,4-ジクロロ- α -(5-ピリミジニル)ベンズヒドリル=アルコール (別名: フェナリモル)、[25] 2-(2,4-ジクロロフェニル)-1-(1*H*-1,2,4-トリアゾール-1-イル)-2-ヘキサノール (別名: ヘキサコナゾール)、[27] 2,4-ジニトロ-6-オクチルフェニル=クロトナート及び 2,6-ジニトロ-4-オクチルフェニル=クロトナートの混合物 (オクチル基が 1-メチルヘプチル基、1-エチルヘキシル基又は 1-プロピルペンチル基であるものの混合物に限る。) (別名: ジノカップ又は DPC)、[30] 2-(*ジ*-*n*-ブチルアミノ)エタノール

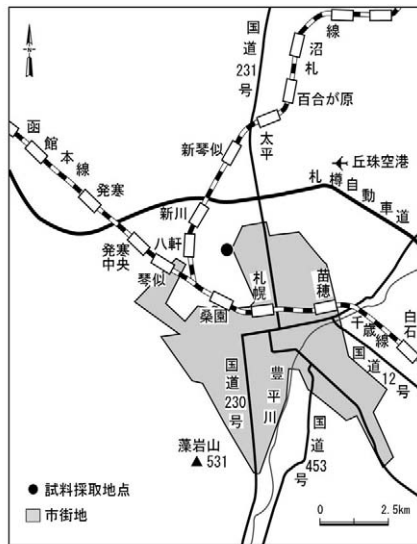
表 1-4 (2/2) 平成 18 年度初期環境調査地点・対象物質一覧 (大気)

地方 公共団体	調査地点	調査対象物質													
		[34]	[35]	[37]	[38]	[40]	[42]	[46]	[47]	[48]	[49]	[52]	[53]	[54]	[56]
北海道	北海道環境科学研究センター (札幌市)					○									
仙台市	榴岡公園 (仙台市)									○	○				
埼玉県	埼玉県環境科学国際センター (騎西町)		○	○											
	稲荷北公園 (草加市)														
千葉県	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	○			○	○				○	○				○
神奈川県	神奈川県環境科学センター (平塚市)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市	千種区平和公園 (名古屋市)	○	○	○	○		○	○	○			○	○	○	○
京都府	京都府立城陽高校 (城陽市)														
京都市	京都府役所 (京都市)		○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	
大阪府	大阪府環境情報センター (大阪市)	○			○										
兵庫県	兵庫県立健康環境科学研究センター (神戸市)														
	姫路市立東市民センター (姫路市)														
和歌山県	和歌山県環境衛生研究センター (和歌山市)											○			○
山口県	山口県環境保健研究センター (山口市)			○											
香川県	香川県高松合同庁舎 (高松市)		○	○		○	○	○	○				○	○	
福岡県	福岡県宗像総合庁舎 (宗像市)														
	大牟田市役所 (大牟田市)	○			○		○	○	○			○	○	○	○
北九州市	北九州観測局 (北九州市)					○				○	○				

[34] タリウム及びその化合物 (タリウムとして)、[35] チオリン酸 *O,O*-ジエチル-*O*-2-キノキサリニル (別名: キナルホス)、[37] 2,3,5,6-テトラフルオロ-4-メチルベンジル=(*Z*)-3-(2-クロロ-3,3,3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート (別名: テフルトリン)、[38] テルル及びその化合物 (テルルとして)、[40] フェナントレン、[42] *N*-プロピル-*N*-[2-(2,4,6-トリクロロフェノキシ)エチル]イミダゾール-1-カルボキサミド (別名: プロクロラズ)、[46] 1,4,5,6,7,7-ヘキサクロロビシクロ[2.2.1]-5-ヘプテン-2,3-ジカルボン酸 (別名: クロレンド酸)、[47] ヘキサヒドロ-1,3,5-トリニトロ-1,3,5-トリアジン (別名: シクロナイト)、[48] ベンジリジン=トリクロリド、[49] ベンジリデン=ジクロリド、[52] メチル=2-(4,6-ジメトキシ-2-ピリミジニルオキシ)-6-[1-(メトキシイミノ)エチル]ベンゾアート (別名: ピリミノバックメチル)、[53] メチル=3-(4-メトキシ-6-メチル-1,3,5-トリアジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-2-テノアート (別名: チフェンスルフロメチル)、[54] 2-メチル-1,1'-ビフェニル-3-イルメチル=(*Z*)-3-(2-クロロ-3,3,3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート (別名: ビフェントリン)、[56] リン酸(*Z*)-2-クロロ-1-(2,4,5-トリクロロフェニル)ビニル=ジメチル (別名: テトラクロルビンホス又は CVMP)



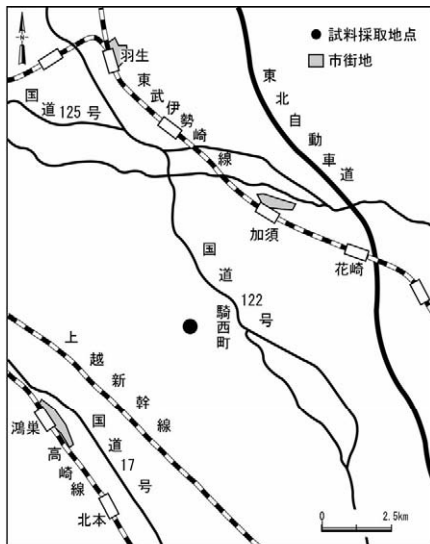
図 1-5 平成 18 年度初期環境調査地点 (大気)



北海道環境科学研究センター（札幌市）
 N 43° 04' 56"
 E 141° 20' 00"
 (世界測地系)



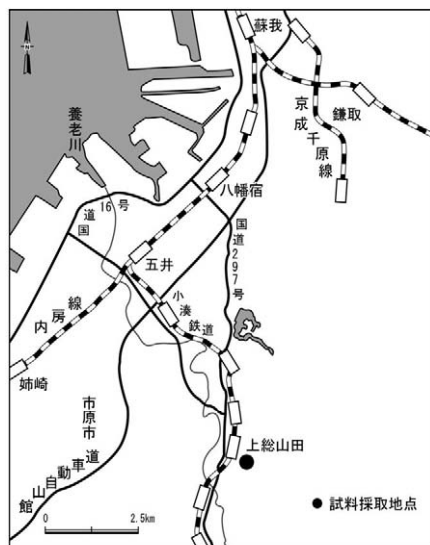
福岡公園（仙台市）
 N 38° 15' 35"
 E 140° 53' 55"
 (世界測地系)



埼玉県環境科学国際センター（騎西町）
 N 36° 05' 07"
 E 139° 33' 34"
 (世界測地系)



稲荷北公園（草加市）
 N 35° 50' 10"
 E 139° 49' 33"
 (世界測地系)

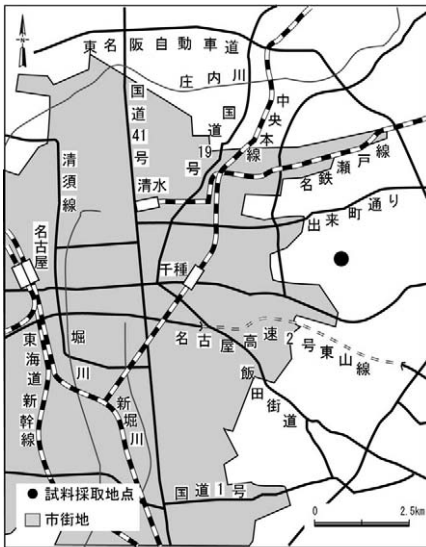


市原松崎一般環境大気測定局（市原市）
 N 35° 26' 54"
 E 140° 08' 11"
 (世界測地系)

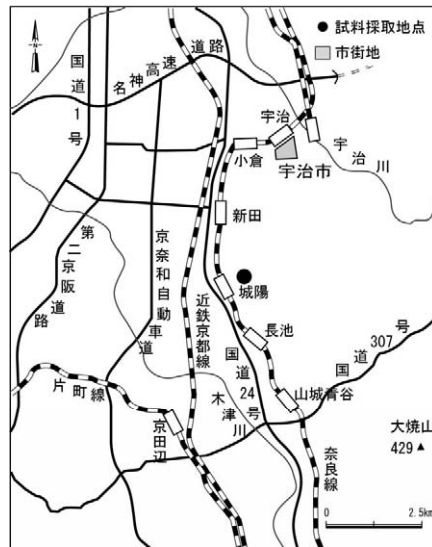


神奈川県環境科学センター（平塚市）
 N 35° 20' 51"
 E 139° 21' 05"
 (世界測地系)

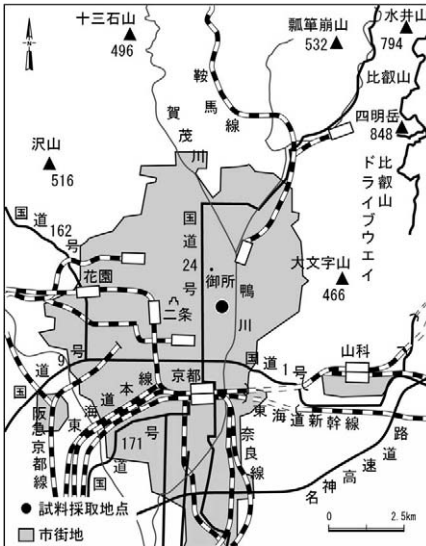
図 1-6 (1/3) 平成 18 年度初期環境調査地点（大気）詳細



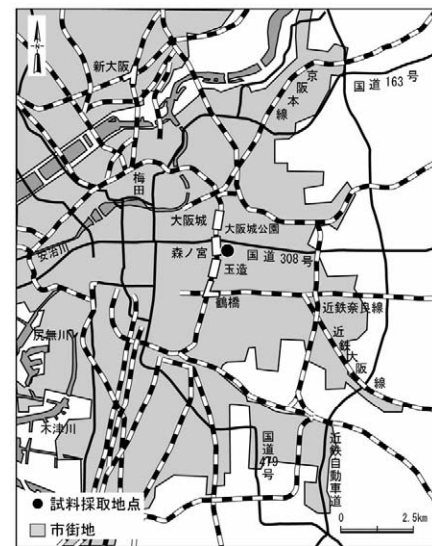
千種区平和公園 (名古屋市) N 35° 10' 02"
E 136° 58' 55"
(世界測地系)



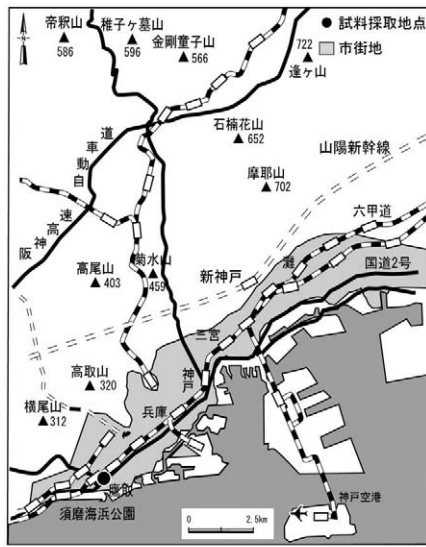
京都府立城陽高校 (城陽市) N 34° 51' 11"
E 135° 47' 23"
(世界測地系)



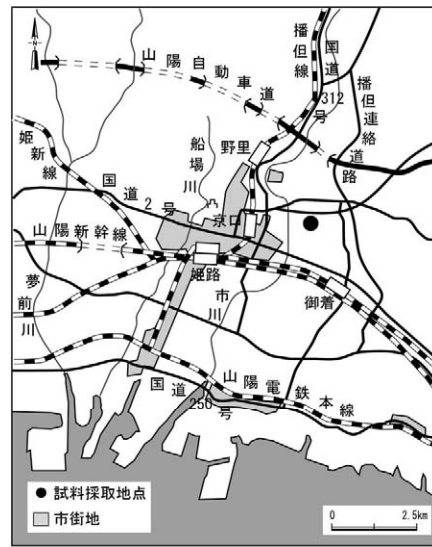
京都市役所 (京都市) N 35° 00' 41"
E 135° 46' 05"
(世界測地系)



大阪府環境情報センター (大阪市) N 34° 40' 47"
E 135° 32' 07"
(世界測地系)



兵庫県立健康環境科学研究所 (神戸市) N 34° 38' 57"
E 135° 07' 54"
(世界測地系)



姫路市立東市民センター (姫路市) N 34° 49' 58"
E 134° 43' 40"
(世界測地系)

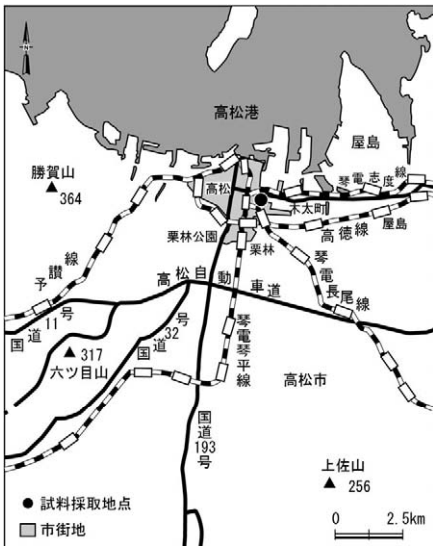
図 1-6 (2/3) 平成 18 年度初期環境調査地点 (大気) 詳細



和歌山県環境衛生研究センター（和歌山市）
 N 34° 12' 51"
 E 135° 09' 45"
 (世界測地系)



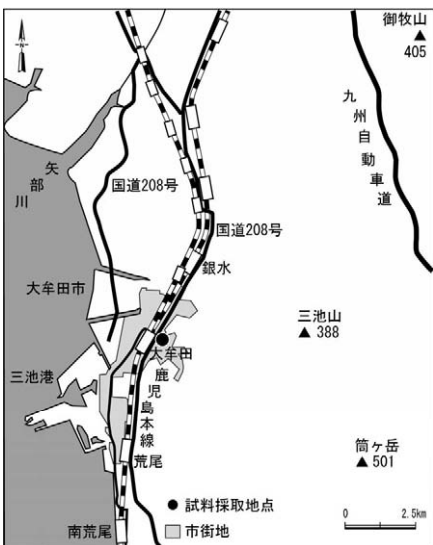
山口県環境保健研究センター（山口市）
 N 34° 09' 10"
 E 131° 26' 00"
 (世界測地系)



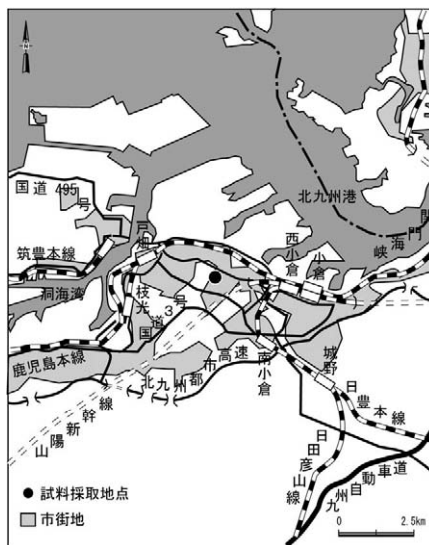
香川県高松合同庁舎（高松市）
 N 34° 20' 21"
 E 134° 03' 32"
 (世界測地系)



福岡県宗像総合庁舎（宗像市）
 N 33° 48' 16"
 E 130° 32' 27"
 (世界測地系)



大牟田市役所（大牟田市）
 N 33° 01' 49"
 E 130° 26' 45"
 (世界測地系)



北九州観測局（北九州市）
 N 33° 53' 13"
 E 130° 51' 04"
 (世界測地系)

図 1-6 (3/3) 平成 18 年度初期環境調査地点（大気）詳細

(3) 検出下限値

分析機関が分析データを報告した時の検出下限値は、試料の性状や利用可能な測定装置が異なることから必ずしも同一となっていないため、集計に関しては、統一の検出下限値を設定して、分析機関から報告された分析値を次の2つの手順で取りまとめた。

1) 高感度の分析における検出値の不検出扱い

分析機関における検出下限値が統一の検出下限値を下回る高感度の分析を実施した場合においては、統一の検出下限値を下回った測定値については、全国集計上は不検出として取り扱うこととした（概念図①を参照）。

2) 感度不足の分析における不検出値の集計対象からの除外扱い

分析機関における検出下限値が統一の検出下限値より大きい場合において、調査対象物質が検出されないときは集計の対象から除外扱いとした（概念図②を参照）。

初期環境調査の分析法に採用した化学物質分析法開発調査報告書等に記載されている分析法（以下「初期環境調査分析法」という。）において装置検出下限値（以下「IDL 判定値」という。）及び分析法の検出下限値（以下「MDL」という。）が記載されている場合においては、分析機関で測定したIDLがIDL判定値より小さいときには、初期環境調査分析法のMDLを当該分析機関の検出下限値とした。

初期環境調査分析法にIDL判定値及びMDLの記載がない場合においては、以下の手順により検出下限値を設定した。

①分析機関が、分析法開発マニュアル等に規定された算出方法に準拠して適切なIDL及びMDLの算出を行っている場合においては、算出されたMDLを当該分析機関の検出下限値とした。

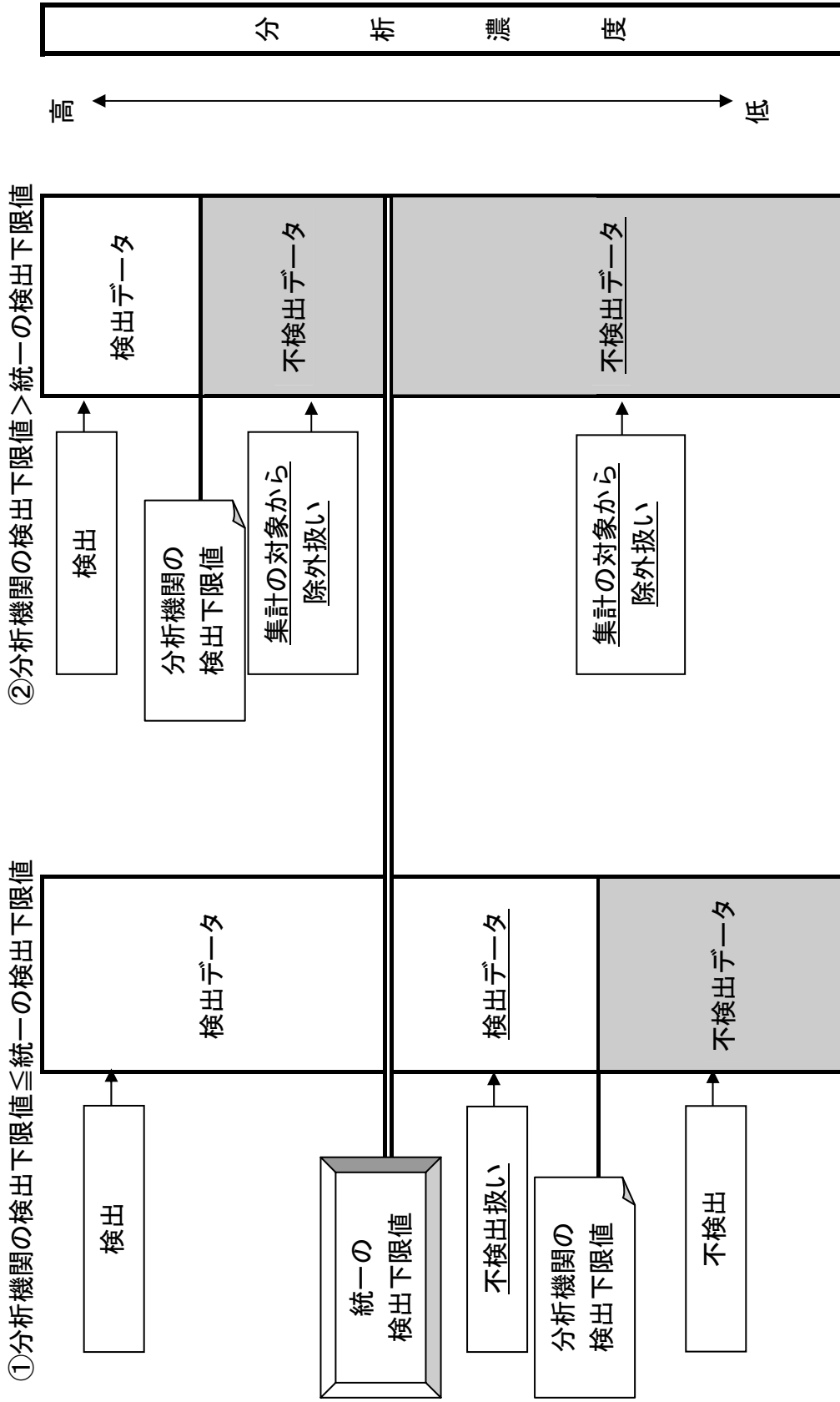
②分析機関から適切なIDL及びMDLの算出が行われなかった場合においては、

- ・初期環境調査分析法又は他の分析機関により算出された当該物質のIDL及びMDLからの推定、
- ・検量線最低濃度と添加回収試験からの推定若しくは
- ・添加回収試験、操作ブランク試験及び環境試料のクロマトグラムにおけるS/N比（シグナルノイズ比）からの推定

のいずれかの方法により、当該分析機関の検出下限値を設定した。

(4) 分析法

分析法の概要は、章末に示すとおりである。



分析値を取りまとめる際の概念図